

News④ グルメマップ紹介 広島県・安芸太田町に行こう♪

地元の商工団体(安芸太田町商工会)と地域の飲食店のうち、約30店の情報をまとめたグルメマップづくりをお手伝いしました。



安芸太田町は、広島県の北西部に位置しており、三段峡(国の特別名勝、西中国山地国定公園)や温井ダム、恐羅漢スキー場などがある観光地で、例年、広島市内や県外から観光客が多くお越しになります。このグルメマップ自体は、デザイナー、カメラマン、印刷会社で作られますが、私は店舗に向いて、経営者の皆さんと、今後の店舗運営の相談を受けながら、事業計画作成の支援を行いました。たまたまコロナ禍のタイミングで、環境変化が大きいなか、小さなお店ならではの創意工夫をしながら、各店舗が営業されています。一般的には、折り畳まれた冊子のリーフレットが多いですが、こちらはリング式でカードタイプ。手ごろなサイズ感と、めくりながら楽しくお店選びをして頂けます。ぜひ、ご利用して、安芸太田町に遊びに来てください♪



■グルメマップのお問合せ
安芸太田町商工会
広島県山県郡安芸太田町戸内670-6
TEL 0826-28-2504

価値組プロジェクト

ニューズレター
vol. 16 2021年4月発行

春号

4月から新年度ですね！再びオリンピックイヤーとなりましたが、コロナ禍の状況で、どうなっていくのかわかりませんね。昨年度は、コロナ禍に対応した財政出動、施策が多数あり、公的機関を通じた支援に携わることも多く、業種による影響度の差を大きく感じました。今回は、年度を振り返った活動記録のご報告、4月以降の動きも踏まえたご案内もさせて頂いています。これまでと同様にトータルブランディング、ものづくり支援、アンケート調査を中心にコンサルティング等を展開していきます。どうぞよろしくお願い致します。

Webアンケートの集計精度がアップ

新たに回答の重複を排除する機能を追加！
集計対応力を強化しましたので、さらに使いやすいアンケートシステムがご利用いただけます。



News① Webアンケートの集計精度がアップ
アンケート調査の効率化、正確性がアップします。



News② 補助金活用事例
(東京、岡山、山口)
補助金等を活用した支援事例の一部をご紹介します。

～編集後記～ オンラインセミナー講師 & 酒匠(さかしょう)の取得



オンラインでの打合せなどは定期的に行っていましたが、広島県も「新型コロナウイルス感染拡大防止集中対策」が行われたため、現地で開催していたセミナーが、初めてオンラインに代わり本番を迎えました。結論は、慣れていないこともあり、難しかったことや、相互のネット環境や配信される映像を見ることが出来るかなど、いろいろ気づきがありました。五感を大切にしたいアナログ派の自分は、オフライン派かな～。皆さんは、どうですか？



昨年、日本酒の「喇酒師(きざぎけし)」を取得したので、そのまま、テイスタリングを中心にした資格である「酒匠(さかしょう)」を受験、3回目ですべて取得しました。認定が第500号となり、キリ番をゲットしたようでした(笑) 資格があるから理解できたわけではないですが、香りを構成する要素や仕組みが分かるのと納得できた部分がありました。まあ、肝臓も鍛えながら？楽しく飲んで、作り手の酒蔵さんの思いをより一層共感できればと思います。

■主催団体：日本酒サービス研究会・酒匠研究会連合会(SSJ)
・東京都文京区小石川1-15-17 TN小石川ビル7F

事業の再構築に挑戦する皆様へ
ポストコロナ・ウイルス時代の経済社会の変化に対応するための
企業の思い切った事業再構築を支援
(中小企業等事業再構築促進事業)

対象
新分野展開、業態転換、事業・業種転換、事業再編又はこれらの取組を通じた規模の拡大等、思い切った事業再構築に意欲を有する、以下の要件をすべて満たす中小企業等の挑戦を支援します！

- 申請前の前年6か月間の売上、任意の3か月の会計売上高がコロナ以前の同3か月の会計売上高と比較して10%以上減少している中小企業等。
- 事業計画を認定経営革新等支援機関や金融機関と策定し、一体となって事業再構築に取り組む中小企業等。
- 補助事業終了後3～5年で付加価値額の年平均3.0%(一部5.0%)以上増加、又は従業員1人当たり付加価値額の年平均3.0%(一部5.0%)以上増加の達成。

中小企業
運営特 補助額 100万円～6,000万円 補助率 2/3
卒業特 補助額 6,000万円超～1億円 補助率 2/3

*事業計画：40社指定、事業計画期間中、①組織再編、②新規設備投資、③人材・IT活用、④販路拡大、⑤販路開拓、⑥新規事業開発、⑦中小企業等が経営・大企業等へ成長する事業展開の期待。
※中小企業等の認定については、中小企業基本法を参照。

News③ 今年度の目玉！
事業再構築補助金とは？
コロナ禍に対応した新たなビジネスモデル構築に活用できます。



News④ グルメマップ紹介
安芸太田町に行こう♪
地元の商工団体と地域の飲食店、約30店舗の情報をまとめたグルメマップづくりをお手伝いしました。

株式会社 価値組プロジェクト

〒730-0005 広島市中区西白島17-7 シャルマン白島502
TEL 082-211-1133 FAX 050-3588-1896
https://kachigumi-project.com
akii@kachigumi-project.com

編集発行：秋井正宏



中小企業診断士 (406434)
喇酒師 (SSI認定31385)



国内旅行業務取扱管理者 (24-44-4952)
経営革新等支援機関 (100934005011)



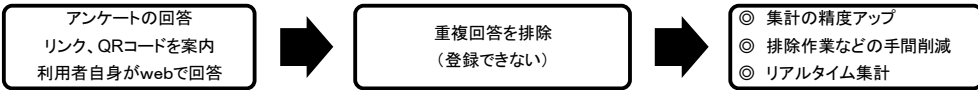
News ① Webアンケートのサービス機能をアップ



弊社の「アンケート調査サービス」は、iPadを使って回答するだけでなく、アンケートのリンク先やQRコードをお知らせすればWeb経由(PC、スマホ、タブレット)で回答して頂けます。そして、今回は、アンケート回答後における収集分析の作業軽減、精度アップにつながるサービス機能をアップさせました。

具体的な利用シーンとしては、団体・組合等の組織が会員向けにアンケートされるケースです。よくある問題は、アンケートを受け取られた会員(事業者、関係者等)のタイミングにより、**別々の方が回答して結果的に重複したこと。未完成の回答結果が必ず出ること**です。アンケート調査を担当された方ならご経験のある悩みです。

今回のサービス機能アップで、そのようなイレギュラーな回答を登録できないように排除する機能を付加させました。アンケートを実施を計画されている会社様、団体様は、ご相談くださいませ。



News ② 補助金活用事例 2020年度(令和2年度)

2020年度(令和2年度)は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い大変でしたが、さまざまな取り組みを行われた事業者様はいらっしゃいます。当事務所が、補助金等を活用した支援事例の一部をご紹介します。

東京都:令和2年度「Buy TOKYO推進支援事業」

都内中小企業等が実施する東京の特色ある優れた商品(東京都産品)の販売やPR活動を支援

■東京都目黒区/㈱NAKAGAMI Laboratory



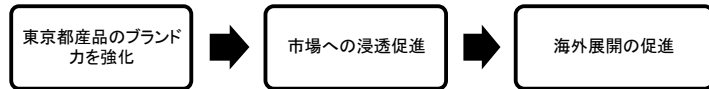
広島の中神一栄さんが2021年1月に開設されました。デザインした洋服は、再現性技術の高い東京都内の縫製工場の協力で出来上がっています。また、この店舗設計には、広島出身のサポーズデザインオフィス様によるものとのこと、広島繋がりが応援があるのも個人的にうれしい。



【補助金活用の流れ】

補助対象となるものは、「①継続的な東京都産品の販売に取り組むもの。②東京都産品と小売店又は卸売業者等とのマッチング活動を実施するもの。③東京都産品の販売を促進するための普及啓発活動。④その他、知事が必要と認める東京都産品の販売・周知等に資する取組。」となっています。

今回は、東京都産品となるブランド「NAKAGAMI」の市場への浸透や海外展開の促進に取り組んでおります。ぜひ、店舗にもご来店くださいませ。



■NAKAGAMI nakameguro
東京都目黒区上目黒1-10-15 TEL 03-6455-3144

News ③ 今年度の目玉！ 事業再構築補助金とは？

この原稿を書いている時点では、まだ正式な公募がされておりません。1月以降からお問合せを多数頂いております。現状から私的な気づきを書かせて頂きます。

この補助金の特徴的なこと

- ①補助金の額が大きいこと(最大1億円、総予算は1兆円。)
- ②緊急事態宣言特別枠が新設されたこと(幅広い業種が対象かつ、影響を受けた事業者なら申請できる)
- ③認定支援機関や金融機関の役割も要求が高くなっている(感じがする..)

具体的に考える場合の視点として、

- ①コロナ禍の状況において、まず対応しなければならないこと。(既に取り組まれているところもあるが、簡易的な措置では無く、恒久的な構造にするなど)
- ②これからの変化を予想しながら(ワクチン接種が始まることによる新たなニーズ？ 移動式のワクチン接種車両？ 接種後の見守り、移動や空間が必要なら宿泊施設などの活用は？ 健康診断のようなツアー？ 飲食、宿泊、観光関連の方に何か取り組んで頂きたい。)
- ③ハード面やソフト面含めたIT技術の活用(非接触、感染リスクの軽減などがキーワード。設備投資が必要になるかと。物理的に人と接しない仕組みは、結果的に省力化や働き方改革にも繋がる？)

補助対象経費の例

建物費、改修費、設備費、システム購入費、外注費(加工、設計等)、研修費(教育訓練費等)、技術導入費(知的財産導入に係る経費)、広告宣伝費・販売促進費(広告作成、媒体掲載、展示会出展等)等
【注】補助対象企業の従業員の人員費及び従業員の旅費は補助対象外です。

※公募開始は3月となる見込みです。

※「Grants(電子申請システム)」での申請受付を予定しています。**ビズIDプライムの発行に2~3週間かかりますので、補助金の申請をお考えの方は事前のID取得をお勧めします。**
→ <https://www.grants-portal.go.jp/>
※認定経営革新等支援機関は、中企庁HPC記載の「経営革新等支援機関認定一覧」をご覧ください。→ <https://www.chusho.meti.go.jp/keiei/sakushin/rintei/kikan.htm>



詳細はこちら
(経済産業省HP)

中小企業庁:ものづくり補助金(ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金)

革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行うための設備投資等を支援

■岡山県岡山市/㈱岡西建設



生産性アップを目指し、ICT機能を有する建設機械を導入されました。Komatsu製 ICT油圧ショベル PC200i

実物は、写真の通り大きいです。この建設機械の導入は、国交省が推進する「i-construction」に対応するものであり、「ICTの全面的な活用(ICT土工)」等の施策を建設現場に導入することによって、建設生産システム全体の生産性向上を図り、もって魅力ある建設現場を目指す取組となっています。

土木の現場もIT化が進んでいます。ベテラン職人しかできない作業でも、これからは若手でも対応できることや、作業の生産性も大幅にアップします。今後の建設業界の新たなスタンダードになっていくのでしょうか。



■山口県周南市/フジテクノ㈱



環境衛生事業のノウハウを活用した新事業(安心安全な解体工事)を行うため、新たな建設機械を導入されました。Komatsu製 油圧ショベル PC78US-10 解体2ピースブーム仕様

アスベスト除去を専門にする当社は、法人が主要顧客です。新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、大きな影響を受けました。特殊な解体作業である既存事業のノウハウを活かし、一般個人向けに解体事業に参入します。

空き家物件も社会問題化、老朽化した建物は全国に増えていることから、潜在的に地域の需要は存在しています。新事業により、安定的な成長を実現して頂きたいです。

